

# 地域県土警察常任委員会資料

(令和7年8月21日)

ページ

■ 映画「遙かな町へ」について

【観光戦略課】・・・2

輝く鳥取創造本部

## 映画「遙かな町へ」について

令和7年8月21日  
観光戦略課

鳥取市出身の漫画家・谷ロジロー原作の映画「遙かな町へ」が8月20日に撮影開始されるにあたり、記者発表会が開催されました。また、これに先立ち「映画『遙かな町へ』を応援する会」が設立されたので、その概要を報告します。

### 1 映画「遙かな町へ」クランクイン

#### (1) 記者発表会の概要

ア 日時：8月20日（水）13:00～14:00

イ 場所：株式会社バルコス（倉吉市）

ウ 出席者：

錦織 良成（にしこおり よしなり）監督

大谷 亮平（おおたに りょうへい）※主人公「中原 博史」役

及川 桃利（おいかわ とうり）※中学生時代の主人公「中原 博史」役

磯谷 萌々子（いそたに ももこ）※主人公の同級生「永瀬 智子」役

戸田 菜穂（とだ なほ）※主人公の母「中原 和江」役

滝藤 賢一（たきとう けんいち）※主人公の父「中原 与志雄」役

倉吉ニューシネマプロジェクト代表 山本 敬（やまもと たかし）

倉吉市長 広田 一恭（ひろた かずやす）

鳥取県知事 平井 伸治（ひらい しんじ）



#### 【主な出演者コメント】

大谷氏「鳥取に来たのは今回が初めて。実際に来てみて、たくさんの人にこの映画を応援いただいていることが伝わってきた。その期待に応えられるよう頑張りたい」

及川氏「ひとつひとつのシーンを心を込めて博史を演じたい。谷ロジロー先生の作品に出演できるのは光栄なことなので精一杯頑張りたい」

磯谷氏「素敵な作品に出演できてとても嬉しい。原作を読んだが、実際に白壁土蔵群を訪問し同じ風景を見られて嬉しかった」

戸田氏「昨日、白壁土蔵群を案内いただいて、見た人が中学生時代を思い出すような温かい映画になる予感を感じている」

滝藤氏「たくさんの方にお集まりいただいて、皆さんがこの映画にかける想いが伝わる。昨日、白壁土蔵群を訪問したが、原作に登場した実際の場所で撮影されることが稀であり、今回このような機会をいただき芝居の助けになる」

#### (2) 今後のスケジュール

令和7年 8～9月 県内ロケ等

令和8年 春 完成予定

〃 秋 公開予定

#### (3) 映画製作の概要

ア 製作：倉吉ニューシネマプロジェクト（合同会社ANOSA、護縁株式会社、株式会社バルコス）

イ 監督：錦織 良成

ウ 制作：護縁（ごえん）株式会社（本社：島根県出雲市）

### 2 映画「遙かな町へ」を応援する会の設立について

(1) 目的 倉吉市が舞台となる映画「遙かな町へ」の製作に対し、撮影時の側面的支援（ロケ支援）及び公開に向けた地元の機運醸成を高めることを目的とする。

(2) 設立 令和7年7月13日

(3) 役員 名誉会長：平井鳥取県知事

会長：広田倉吉市長

副会長：倉吉商工会議所 河越会頭 倉吉観光MICE協会 名越会長

幹事：倉吉市、倉吉商工会議所、倉吉観光MICE協会、倉吉町並み保存会、倉吉銀座商店街振興組合、成徳地区自治公民館協議会、明倫地区自治公民館協議会

(4) 事業内容

ア 倉吉ニューシネマプロジェクトへのロケ支援

イ 地元の機運醸成・広報（炊き出しの実施、ロケ地提供など地元への協力要請）

ウ 寄付・協賛金の募集